



◆今日の言葉◆

「笑顔にまさる化粧なし」

中学卒業の日に、担任の先生が女子生徒にくれた言葉です。人間関係を築くうえで、笑顔はとても大切だと、つくづく感じています。

東京都「ひだまり」さん(40歳)

*発行 TOKYO FM

「ジブラルタル生命 Heart to Heart ありがとう,先生!」

朝の登校時に、あいさつのために校門に立っていると、笑顔であいさつを返してくれる子どもたちが増えてきました。とても癒されます。

動植物の世界では、敵と思えば威嚇した目つきや顔になります。逆に仲間と思えば穏やかな顔つきになります。表情って大切なんです。

このことから、コロナ禍でお互いの表情が伝わりづらい昨今においては、子どもたちにおはようの気持ちが伝わるように、できるだけ目を開き、口元は見えなくとも精一杯の笑顔を作っています。

30分も続ければさすがに顔が疲れます。そうすることで、子どもたちも笑顔であいさつを返してくれます。清々しい気持ちになり子どもたちが増々大好きになってきました。

社会に出て良き人間関係を構築するためには、少なくとも「笑顔」は必要なことの一つだと思つづく思つた次第です。



【昼休み 笑顔いっぱいの長松っ子!】

子どもなりの 自己管理能力を・・・!

来週からは、本格的な梅雨となりそうです。これから心配になるのが、熱中症や豪雨による被害、水の事故です。

学校では、事前にその予防についての指導を行いますが、ご家庭でも話をしてください。

子どもたちに期待するのは、自分の体調を知る力(自己管理)や危険を予測する力(予防知識)を少しでも身に付けてほしいというものです。大人任せの姿勢は危険です。

そうなるためには、決まりだからダメ!だけでなく、なぜそうした方がいいのかの理由や根拠、危険性を知らせることで、子どもたちなりに「なるほど!」と考えさせることが必要です。

事故やけがのない生活を一人ひとりが真剣に考えましょう。



【6月10日からエアコン使用!快適に学習する3年生】

■水難事故につながる危険な場所,危険な遊び。

*川遊び,つつみ等での遊びは,子どもだけでは禁止しています。

■熱中症にかからない為の,帽子や日傘の活用や水分補給の必要性。

*登下校時や休み時間の野外遊びは,帽子着用です。また,水分補給も適時行っています。

■熱中症予防のためのマスク不使用の場面。

*体育の授業や暑い日の屋外遊びなどは,原則マスクの着用は控えるようにしています。